

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】平成 20 年 7 月 17 日 (2008.7.17)

【公開番号】特開 2003-3153 (P2003-3153A)
【公開日】平成 15 年 1 月 8 日 (2003.1.8)
【出願番号】特願 2001-191122 (P2001-191122)
【国際特許分類】

C 0 9 K 3/10 (2006.01)

E 0 4 G 23/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 K 3/10 D

E 0 4 G 23/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 6 月 4 日 (2008.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】ウレタンプレポリマー含有構造物亀裂封止材において、(A) 分子末端にイソシアネート基を有するウレタンプレポリマーと (B) 減粘剤としてトリメリット酸エステル及び安息香酸エステルを含有することを特徴とする構造物亀裂封止材。

【請求項 2】ウレタンプレポリマー (A) がポリメチレンポリフェニルポリイソシアネートを用いて得られることからなる請求項 1 記載の構造物亀裂封止材。

【請求項 3】減粘剤 (B) がトリメリット酸エステル及び安息香酸エステル以外の他の減粘剤を 20 重量 % 以下で含有してなる請求項 1 又は 2 記載の構造物亀裂封止材。

【請求項 4】減粘剤 (B) がトリメリット酸エステル 10 ~ 90 重量 % 及び安息香酸エステル 10 ~ 90 重量 % からなる請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の構造物亀裂封止材。

【請求項 5】構造物の亀裂に請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の構造物亀裂封止材を処理することを特徴とする施工法。